

睡眠時間×來來尸來 共創企画「変身」の公演中止について

日頃より睡眠時間と來來尸來の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

睡眠時間×來來尸來 共創企画「変身」はクリエイションや公演における会場の利用が可能であり、尚且つ十分な人員が確保できる場合は、予定どおり2020年8月30日に公演を遂行するという方向で企画を進めておりました。

5月6日より、

- ① 6月末まで京都市内、大阪府内、京都・大阪間の移動の制限が続く場合
- ② 出演者やスタッフが不足する場合
- ③ 会場の利用が困難な場合

中止を検討するという指針を示しておりました。

現状のところいずれにも該当しておりませんが、主催団体より公演の中止を決定致しましたことをご報告申し上げます。

以前より、当企画の稽古においては新型コロナウイルスの感染リスクを下げる行動として「稽古場入室前の検温」「一定時間ごとの換気」「移動中のマスク着用」等に取り組んでまいりました。

これらに加え、7月以降の情勢を受け、上演時における「舞台と客席の距離を十分に取ること」「客席数を減らすこと」「出演者を含む参加者の常時マスク着用」等のより厳密な対策が講じられるようになり、運営団体では実施に向け検討を重ねておりました。

來來尸來では特に、観客との距離感を、公演における客席づくりや観客との今後の歩みも含めて「舟を漕ぐ」という言葉を用いてクリエイションにおいて重視しております。また睡眠時間の生き物同士の相互作用に期待する創作は、観客それぞれの立場を思いつつ、生で観ることを前提としております。そして公演参加者の活動域は広く、他団体や他劇場に与える影響が少なくありません。

これらの背景もふまえた検討の結果、感染症の流行前から進めてきた企画意図（上演日程や客席を含めた公演づくり）に沿った作品をお届けすることを目指しつつ、対策に関して万全を期すことが困難であると判断しました。

早くからご予約くださり上演を心待ちにしてくださっていた皆様。過去公演やイベント、広報企画を通して普段から応援してくださっている皆様。企画を遂行できず申し訳ありません。

今後とも両団体ならびに公演参加者の活動を温かく見守っていただけますと幸いです。

WEB上にて恐縮ではございますが、ご報告を申し上げます。

2020年7月20日
睡眠時間 來來尸來